

春のレーザー中国選手権大会

レース公示

変更:7. 2 を削除しました。

9. 2 を一部変更しました

H 犬島観光の情報を追加しました。(4月6日変更)

1 主催団体

1. 1 共同主催 日本レーザークラス協会, 岡山県セーリング連盟

1. 2 協力 (一財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会

牛窓町漁業協同組合、瀬戸内市観光協会、他

2 大会役員

実行委員長 森岡数明 (レーザー岡山 F キャプテン)

レースオフィサー 岩崎裕児 (岡山県セーリング連盟)

レース委員長 北垣順大 (岡山県セーリング連盟)

プロテスト委員長 (岡山県セーリング連盟)

大会実施責任者 入澤英伸 (レーザー岡山 F)

3 開催場所

岡山県牛窓ヨットハーバー

岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 5414-7

☎0869-34-5160(岡山ブルーライン邑久インター下車)

<http://ushimado-yh.jp/>

4 開催日

2014年4月19日(土)~20日(日)

5 競技種目

レーザースタンダードクラス、レーザーラジアルクラス、レーザー4、7クラス

6 適用規則

6. 1 セーリング競技規則(2013-2016)に定義された規則を適用する。

6. 2 RRS 付則 P を適用する。

7 参加資格

7-1 日本レーザークラス協会の2014年度メンバーであること。スポット会員可能。

(受付時レーザークラス協会の確認を行う。メンバーカードまたは振込照明出来るもの)

8 参加料

8. 1 7,000円(レセプション、ハーバー使用料500円×2日含む)

8. 2 レセプションのみの参加料は、大人2,000円

当日受付時に支払う事。

9 参加申し込み及び問い合わせ先

9.1 大会への申し込みは、4月14日(月)21時までにオンラインエントリーにて行う事。

9.2 問い合わせ先(兼大会事務局)

〒701-0151

岡山県岡山市北区平野355-2

入澤英伸 携帯090-4803-4499 (平日17時半以降または土、日曜日)

携帯メール motty2920202@docomo.ne.jp

9.3 エントリー

オンラインエントリー代行サイト <http://sail.jpn.com>

オンラインエントリーにてエントリーを行うこと。

(セール NO/氏名/年齢/所属フリート/協会 NO/食事/宿泊/チャーター艇を記入)

9.4 参加申し込み締め切り

4月14日(月)21時 必着。 レイトエントリー(プラス2000円)は当日受け付ける。

* 4月16日14時以降のキャンセルは、レセプション準備費用2000円を大会事務局に支払う事。

キャンセルは大会事務局入澤まで直接電話で申し出る事。 090-4803-44999

10 帆走指示書

帆走指示書は、スキッパーズミーティングまでに公式掲示板に掲示される。

11 計測

安全に関する計測のみ実施。

12 艇と装備

全選手は大会期間中、1つのハル、セール、マスト、ブームセンターボードを使用しなければならない。

艇はマスト抜け用ショックコード並びに直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結びつけられていなければならない。

安全

選手は有効な浮力を有する救命具を着用しなければならない。

ウエットスーツ、ドライスーツは適当な個人用浮力体と見なさない。

もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。

- 13 日程 4月19日(土) 8:30 受付開始(研修棟入り口)
10:30 開会式(研修棟前)
スキッパーズミーティング
11:55 第1レース予告信号、ひき続きレースを行う
(最大4レースを予定)
18:00 レセプション
21:00頃 終了
- 4月20日(日) 9:25 当日最初のレース予告信号、ひき続きレースを行う
(最大3レースを予定)
13:00 時以降スタートは行わない
準備でき次第表彰式、閉会式(研修棟前)

14 レース形式

トライアングルコース 及び ソーセージコースなど帆走指示書に記載
スタンダードクラススタート後 ラジアル・4、7クラススタート
スタンダード／ラジアル／4、7の各クラスは参加艇数により同時スタートあり

15 得点方法

- 16.1 セーリング競技規則(2013-2016) 付則Aの低得点方法を適用。
16.2 本大会は最大7レースを予定し、最小1レースをもって成立する。

16 賞

スタンダードクラス 総合1位から3位
ラジアルクラス 総合1位から3位
4、7クラス 総合1位(参加4艇以上なら2位まで6艇以上なら3位まで表彰)

17 責任の所在(RRS4)

本大会の主催者、関係各団体及びレース委員会は、大会前、大会中または大会後に受けた人的損傷もしくは生命の喪失、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

その他の情報提供

A) 艇の搬入・搬出

艇の搬入は4月19日(土) 8:30~とする。

前日の艇の持ち込みは1艇1日500円、受付時に大会本部に同時に支払う事。

レース翌日の艇の搬出は1日1艇500円を直接ハーバー事務局に支払の事。

艇はハーバーに降ろさなければ(または積み込み済みなら)持込みとはみなされない。

B) チャーター艇及

希望の方は直接電話にて大会事務局入澤まで申し込む事。

チャーター料 ハルのみ 5,000円

艇数に限りがあるため、遠方優先とします。チャーター料は当日受付にて支払い。

C) 宿泊: 駐車

ハーバー内研修棟に宿泊可(60名程度)エントリー時に同時申し込み、2860円(寝具使用料含む)
エントリー費と共に、受付時に同時に支払う事。車中泊 可(テント使用は不可とする)

研修棟宿泊以外の方は各自手配のこと。

宿泊案内 <http://www.ushimado.info/main/acomo.htm>

駐車場は正門外・正門中・ディングーヤード奥の3か所。(艇の積み下ろしにはディングーヤード奥が便利) ただし、17時以降はディングーヤードゲートが施錠、20時以降は入口ゲートが施錠される為、車の出入りが発生する方は正門外駐車場に駐車。

D) 食事

大会初日昼食・2日目朝食・昼食をご希望があれば準備します。各1食400円(3食1000円)

エントリー時に事前申し込みの事。ただし、研修棟内食堂にてセルフサービスです。受付時同時徴収。各自炊飯を希望する場合は、研修棟食堂を使用(食器・調理器具あり・調味料なし)。

E) 支援艇

サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

(必ず大会事務局入澤まで電話にて事前申請を必要とする。)

- 1) 参加申し込み時にレース委員会に使用を申請し、レース委員会の指示に従う場合にのみ許可を受けることができる。
- 2) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
- 3) 支援艇のハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、各自で行うこと。

サポートボートは、船検証に示されている航行可能エリアをクリアしていることと、ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入済みであること。

運行についてレース委員会の指示に従わなければならない。海上におけるレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に「赤十字」旗を掲揚して通告する。

F) 観覧艇

観覧艇は準備しません。ご希望があれば運営艇に同乗が可能です。

人数に限りがあるため事前にお知らせください。

G) 観光宿泊

<http://www.ushimado.info/>

<http://www.ushimado.info/main/access.htm>

<http://www.ushimado.info/main/sunset.htm>

<http://www.ushimado.info/main/acomo.htm>

H)犬島製錬所美術館の案内

大会2日目のレース終了後鑑賞希望の方へのご紹介です。

宝伝港 → フェリー → 犬島港 (¥300)

11:00	11:10
13:00	13:10
13:45	13:55
15:15	15:25

製錬所美術館鑑賞(約1時間程度)

他に犬島内に瀬戸内国際芸術祭の一部作品などが展示されています。

(合計鑑賞:約2時間程度)

犬島港 → フェリー → 宝伝港

14:00	14:07
15:35	15:42
17:15	17:22

美術館鑑賞料 ¥2060